

4 駅前広場を含む都市計画道路について

(1) 都市計画道路に係る検討経緯

第1回 懇談会(8/10)

趣旨:昨年度の都市計画道路の検討内容を説明



オープンハウス・意見交換会(10月～11月)

趣旨:都市計画道路の整備イメージについて意見交換



第2回 懇談会(12/19)

趣旨:これまでの意見を踏まえ、今後の検討の方向性を説明

(2) 都市計画道路(調布3・4・8, 調布3・4・11)について

主な検討課題

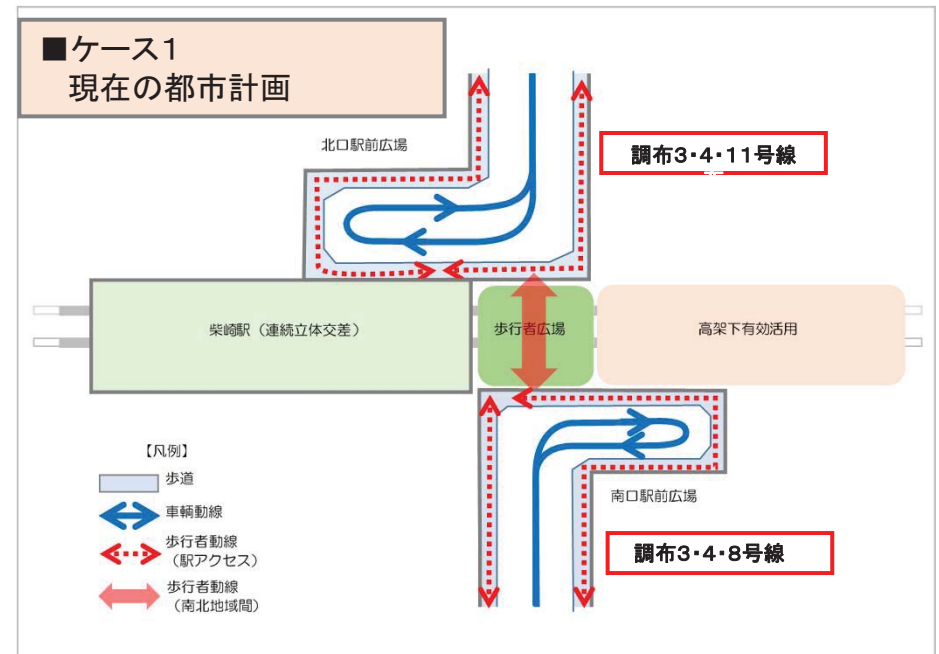
① 駅の南北で都市計画線が独立している。
⇒ 南北の**通過交通**を想定していない。

② 北側のロータリーは西側に配置され、南側の駅前広場は東側に配置されている。
⇒ 南側の**駅前広場**は北側に比べ、駅へのアクセス性が良くない。

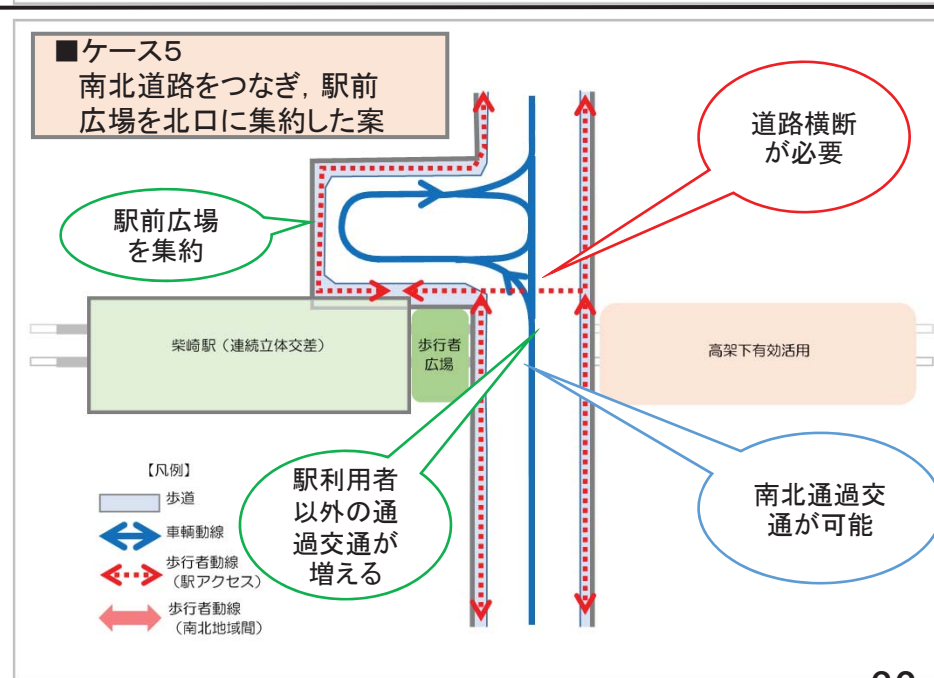
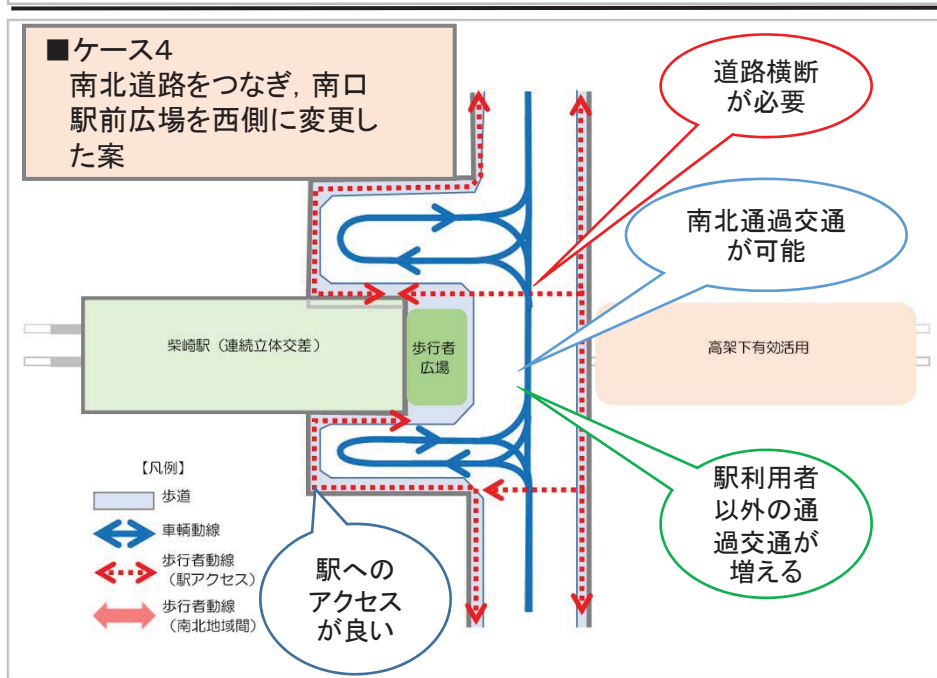
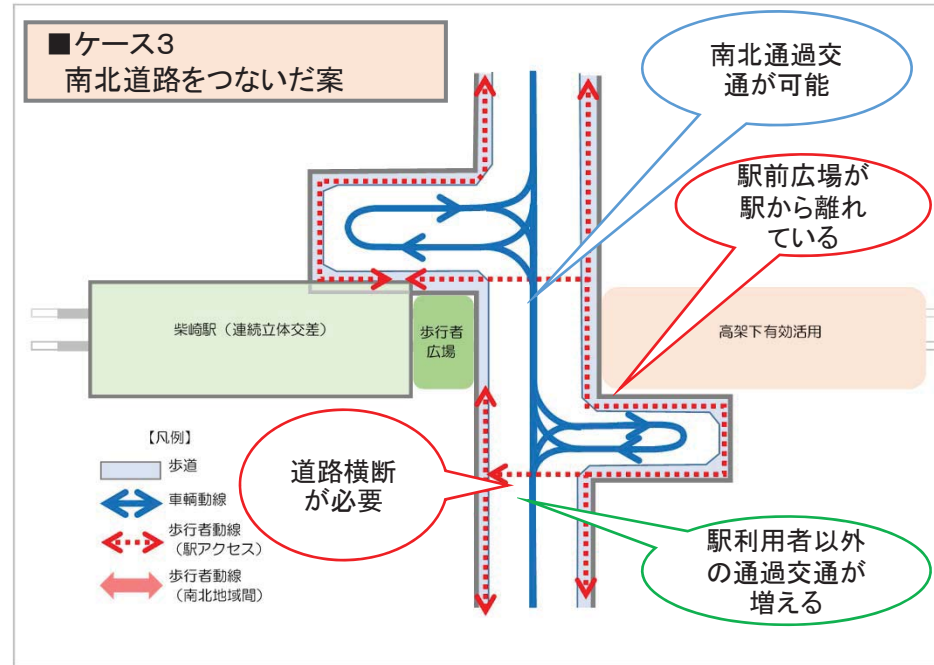
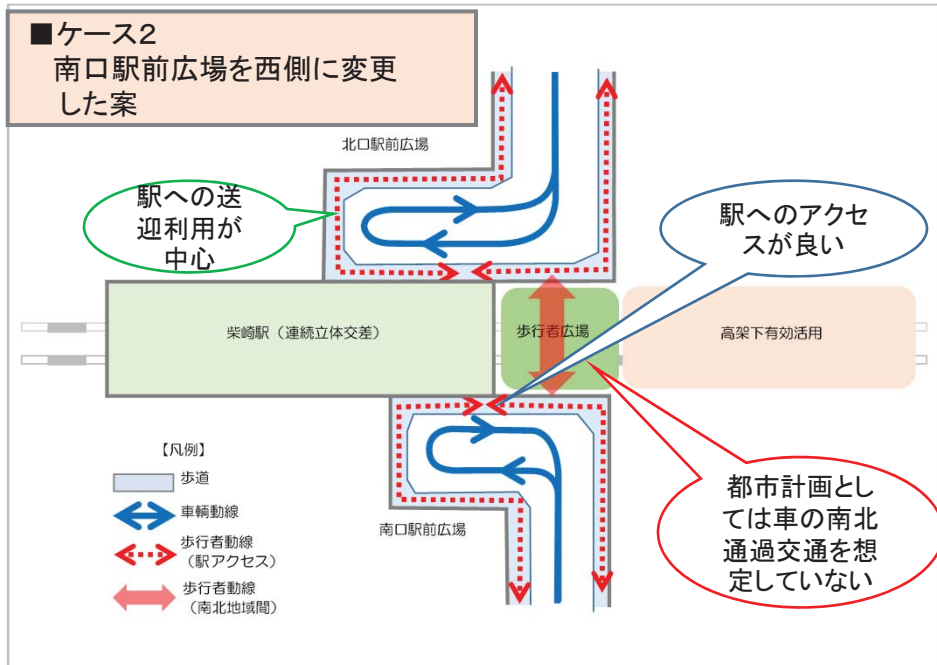
③ 後から京王線の**連続立体交差事業**が都市計画決定されており、事業化時に整合性を図る必要がある。



● 街の将来像を想定しながら、南北の通過交通の有無や駅前広場の形状・規模等、都市計画道路の在り方の検討をする必要がある。



平成29年度に実施した線形パターンの検討について

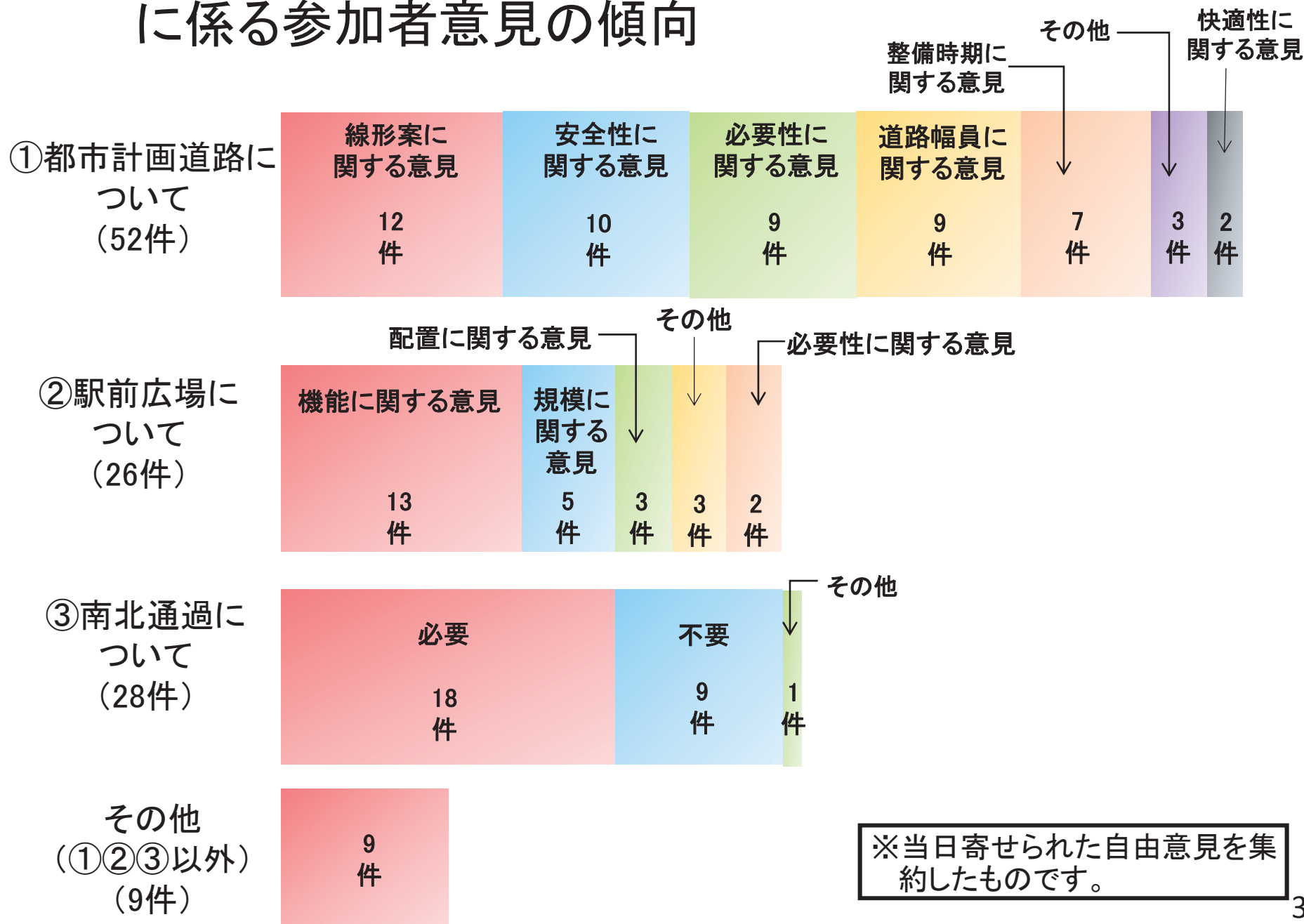


注：高架下有効活用の例としては店舗，駐輪場など

(3) 検討ケースの比較

		ケース1 (現在の都市計画)	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5
駅前 広場	北口	西側				
	南口	東側	西側	東側	西側	—
車の 南北通過		車の南北通過を想定していない (歩行者は南北通過可能)		車の南北通過ができる		
駅周辺の 交通量		駅送迎の利用者利用中心		駅利用者以外の通過交通が増大する		
南口駅前広 場から駅へ のアクセス		安全に駅まで アクセス可能	駅直結のアク セスが可能	都市計画道路 を横断する必 要がある	駅直結のアク セスが可能	— (北側に駅前広場を集 約する)

(4) オープンハウスにおける都市計画道路(駅前広場)に係る参加者意見の傾向



※当日寄せられた自由意見を集約したものです。

(5) 都市計画道路や交通状況に係る意見(抜粋)

南北の通過交通について

- 車の行き来ができた方がよい
- 通過交通が増えてしまうので、南北はつながない方がよい。
- 既存の南北横断機能を残してほしい

踏切の解消について

- 踏切がなかなか開かない
- 踏切りは危険。通学路にもなっているので対策してほしい
- 京王線が早く高架になってほしい

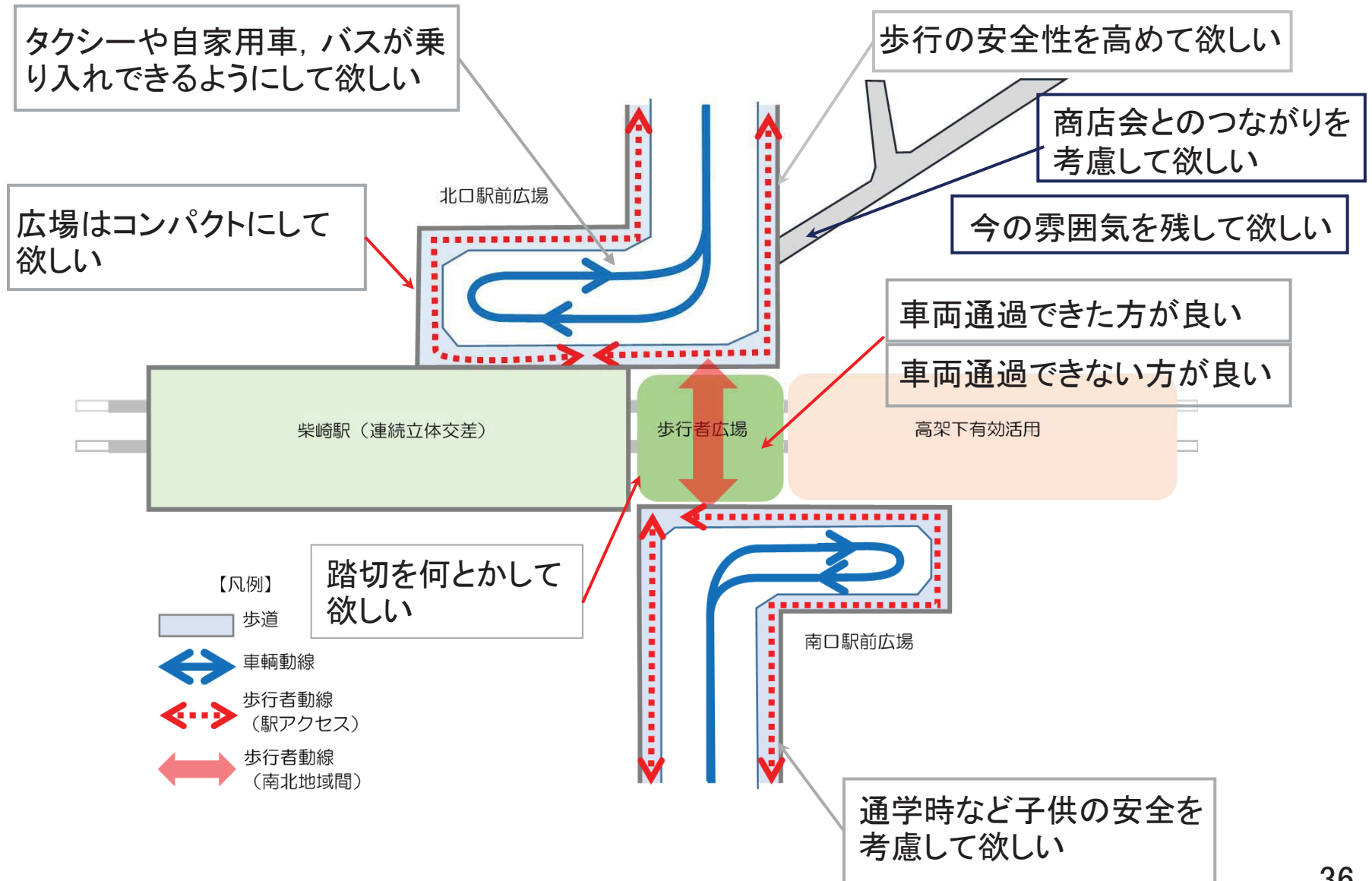
歩行者の安全性について

- 歩行者が安全に利用できるようにしてほしい
- 危なくないようにするのが一番大切である
- 歩車分離がしっかりできるようにしてほしい。

駅前広場の規模について

- 仙川駅より少し広いぐらいの駅広が必要だと思う
- つつじヶ丘とか国領とは違うコンパクトなイメージがいい

(6) オープンハウス等における都市計画道路に係る主な意見(要旨)

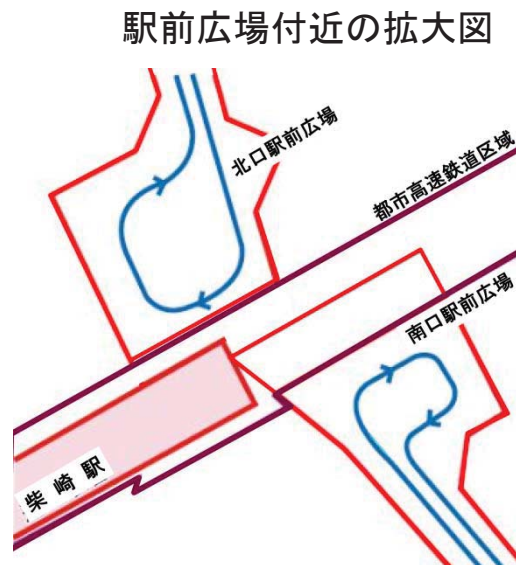


(7) これからの検討課題

①都市計画道路の南北通過について

- ・現計画では、駅南北の都市計画道路が独立している。
- ・南北を通過させた場合には、通過交通量の増大や地域の東西分断が懸念される。

⇒利便性の向上や交通量増大等の影響を考慮しつつ、将来の連立事業も見据えながら検討が必要。



②駅前広場の規模について

・現行の都市計画は、南北に2,500㎡ずつ(合計5,000㎡)の駅前広場を確保する計画。

・駅前広場の規模のコンパクト化を求める声もある

※「駅前広場計画指針(建設省都市局監修)」に基づき、柴崎駅の1日平均乗降客数(約18,000人)に対し、必要広場面積を算定すると2,000㎡弱となります。

⇒バスなどの車両の転回や歩行空間の適正配置等も考慮し、駅前広場の必要規模について検討が必要。

仙川駅前広場:約2,100㎡



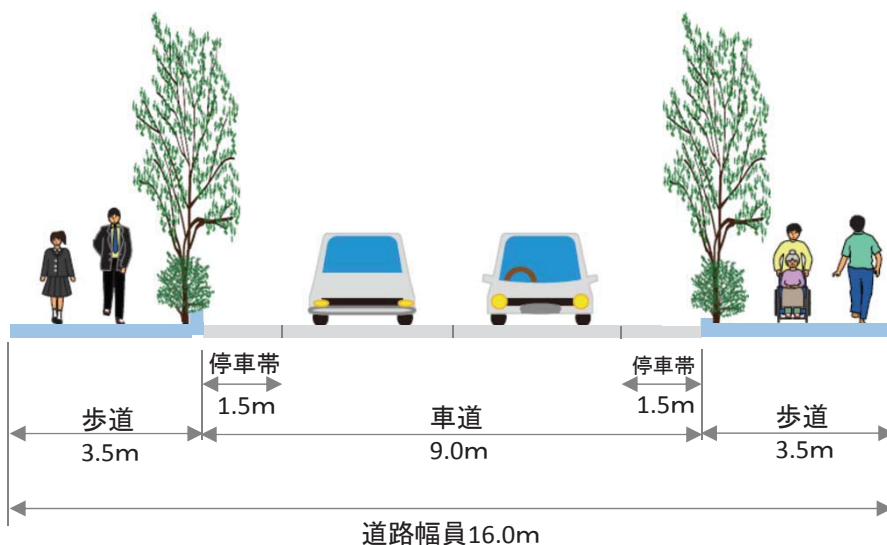
布田駅前広場:約3,000㎡



③都市計画道路の幅員(構成)について (調布3・4・8号線, 調布3・4・11号線)

- ・現在, 都市計画道路は16mの幅員で計画されており, 以下のような断面が標準的なものになります。

道路の断面構成図(標準)



幅員16mの都市計画道路(西調布駅北側)



⇒街の東西分断を懸念する声がある中, 右折レーンの設置等含め必要な幅員(構成)について検討が必要。

5 今後のスケジュールについて

(地区計画)

- ・第3回懇談会で、柴崎駅周辺地区の街づくりの方向性(案)を提示します。
- ・来年度以降、具体のルールについて意見交換を進めます。

(都市計画道路)

- ・今後の方向性と来年度以降の取組みについて説明します。

	これまでの検討	平成30年度	平成31年度以降
調布市	<ul style="list-style-type: none"> ・街づくりの検討 ・鉄道横断施設について関係機関と協議, 検討 ・交通量調査, 鉄道敷地内の現況測量の実施 <p>など</p>	<p>第四次事業化計画 ※計画期間:平成28年度～平成37年度</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・柴崎駅周辺の将来像の検討 ・都市計画道路の在り方検討 	<ul style="list-style-type: none"> 沿道まちづくり (地区計画の策定) 都市計画道路の事業化準備
基本計画	調布市基本計画	調布市後期基本計画策定 (平成31年度～平成34年度)	調布市後期基本計画に基づいた計画推進